

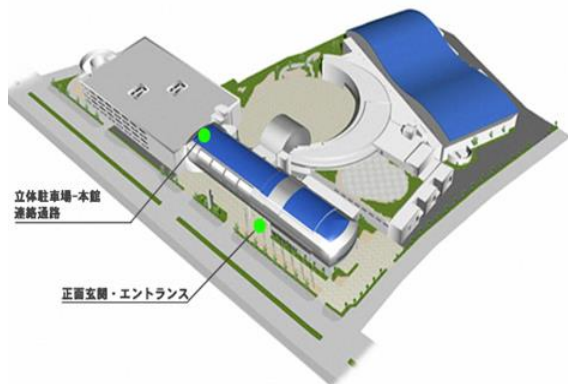
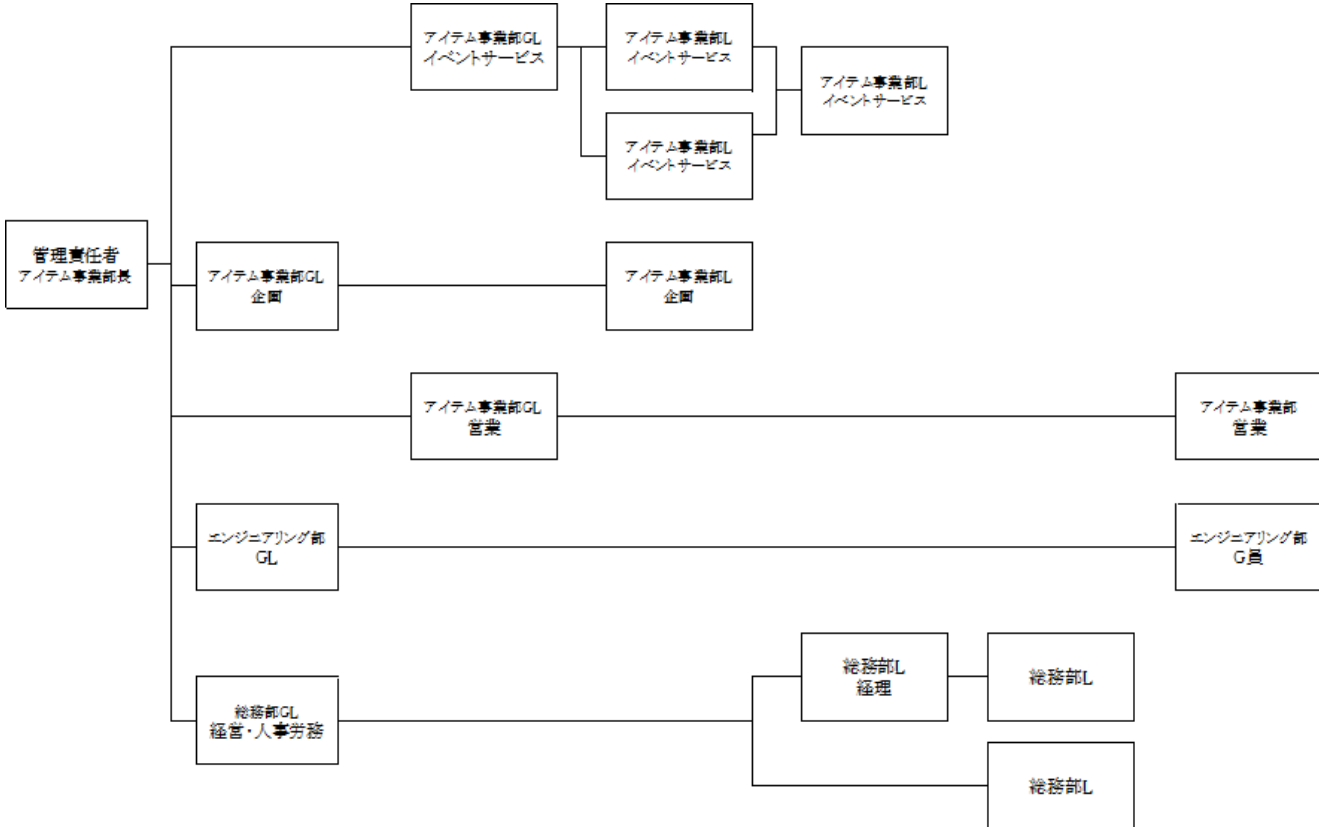
令和5年度指定管理者運営状況検証シート

1 施設名等

令和6年3月31日現在

施設名 (設置年月日)	愛媛国際貿易センター (平成8年3月22日)	所在地 電 話 H P	愛媛県松山市大可賀二丁目1番28号 089-953-0130 https://itemehime.com/			
県所管課	経済労働部産業雇用局産業政策課	指定管理者の名称	愛媛エフ・エー・ゼット株式会社			
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)	利用料金制	○	あり		なし

2 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	貿易の振興を通じて経済及び文化の国際交流を促進するため、国際見本市・展示会の開催に必要な施設を提供する。	施設の外観 
施設内容	大展示場(4,500㎡、分割利用可)、小展示場(1,500㎡、分割利用可)、スカイホール(755㎡)、アースホール(455㎡)、FAZプラザ(3,500㎡、分割利用可)、小展示場屋上(600㎡)、会議室6室、立体駐車場635台	
指定管理者が行う業務	①センターの業務の実施に関する業務 ②センターの利用の許可に関する業務 ③センターの利用に係る料金の収受に関する業務 ④センターの利用の促進に関する業務 ⑤センターの施設、附属設備及び備品の維持管理に関する業務 ⑥その他知事が定める業務 ⑦共用部分等の管理に関する業務	
施設の管理体制		

3 検証のための指標の推移

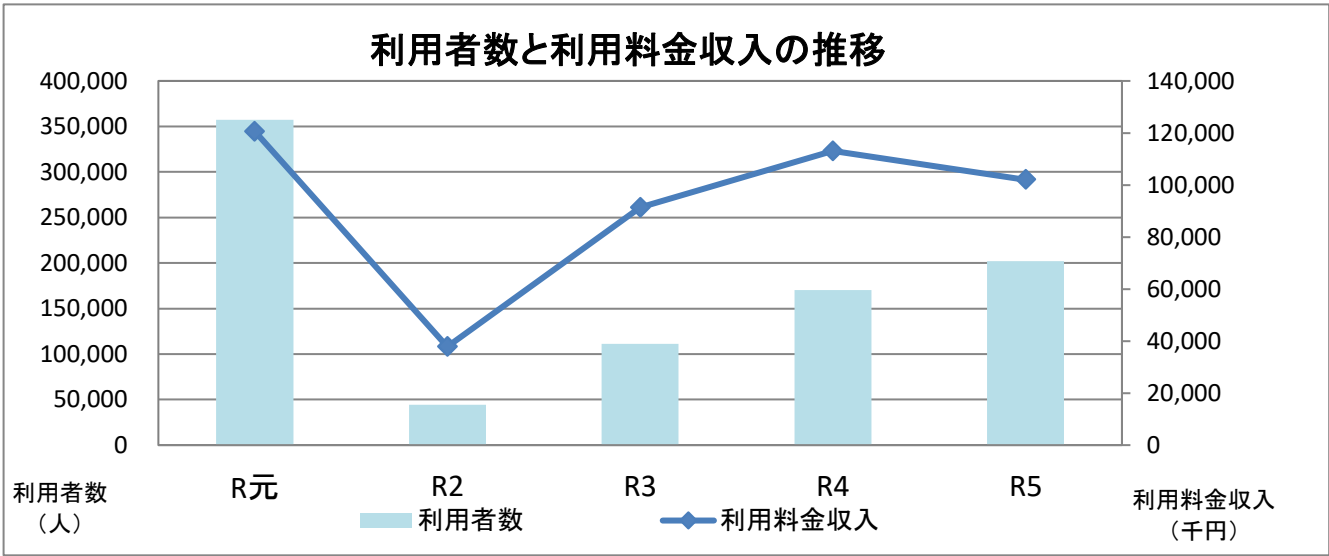
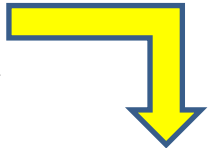
(1)利用者数

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年間利用者数	357,157 人	44,234 人	111,130 人	170,353 人	202,043 人

(2)収支状況

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (A)	283,647 千円	205,925 千円	198,104 千円	240,082 千円	309,465 千円
委託料	107,845 千円	107,587 千円	106,669 千円	106,989 千円	129,682 千円
委託料(補正額)※	25 千円	59,038 千円	－ 千円	4,200 千円	－ 千円
利用料金収入	120,655 千円	37,833 千円	91,435 千円	113,127 千円	102,075 千円
その他収入	55,122 千円	1,467 千円	－ 千円	15,766 千円	77,708 千円
支出 (B)	280,694 千円	206,101 千円	220,039 千円	240,166 千円	306,538 千円
事業費	54,175 千円	2,212 千円	5,191 千円	13,003 千円	68,396 千円
維持管理費	137,765 千円	126,133 千円	135,276 千円	150,497 千円	146,040 千円
人件費	63,450 千円	63,750 千円	60,860 千円	54,570 千円	56,512 千円
その他支出	25,304 千円	14,006 千円	18,712 千円	22,096 千円	35,590 千円
収 (A) － 支 (B)	2,953 千円	▲ 176 千円	▲ 21,935 千円	▲ 84 千円	2,927 千円

(※)新型コロナウイルスの影響等により、補正予算で増額した委託料を記載



(※2)収支状況に大きく影響を及ぼした要因があった場合、その内容

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、5年ぶりに「トミカ博inEHIME」、「全国くらしの器フェア・えひめハンドメイド雑貨フェア」のほか、10年ぶりに「ダンボール恐竜遊園地」の大型イベントを開催し、収入増となった。
支出は、上記の開催により必要経費(警備費用等)も増えたが、電気料金が計画より減少した。

4 管理運営の評価

(1)提供サービスや利便性の向上のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	評価
○館内デジタルサイネージの活用。☆館内無料Wi-Fiの提供。 ○自主企画イベント開催による賑わいの創出。(えひめ青空市場、アイテム手づくり市、トミカ博、全国くらしの器フェア、えひめハンドメイド雑貨フェア、ダンボール恐竜遊園地) ○立体駐車場利用料の上限設定(6時間を超えて24時間まで一律1,000円) ○柔軟な利用設定(予約受付時期拡大、時間、面積の分割利用等) ○職員の資質向上のため、研修実施、セミナーへの参加。 ○各種メディアの活用による広報の拡充。 ○地元メディアと連携強化。	新型コロナウイルス感染症が5類移行に伴い企画イベントの増加や地元メディアとの連携、柔軟な利用設定により利用者数が増加しており適切に進められている。	A

(2)施設の適正な維持管理のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	評価
○年度当初に提出した維持管理計画に基づき計画的に実施。 ○修繕については優先順位等を考慮し行う。年1回実施のアイテムえひめ全体の建築設備点検、防火設備の定期検査を実施。小規模設備修繕を行う。 ○長期的修繕項目(①立体駐車場屋上階東側防水工事②大展示場棟及び駐車場棟高圧受電設備更新工事③自動火災報知設備更新工事④大展示場及び小展示場LED照明設備更新工事⑤大展示場防火シャッター(6枚)危害防止対応改修工事を実施 ○3年に1度実施する建築物の敷地及び構造検査の現状調査の実施。	同センターは築25年以上経過しており、全体的に老朽化が進んでいるが、個別施設計画と年度当初の維持管理計画に基づき、優先度など勘案しながら、適切に進められている。	A

(3)利用者からの評価と、意見を反映させるための取組み

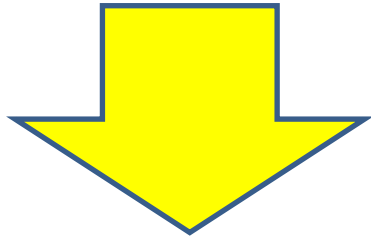
指定管理者の自己検証		県施設所管課の検証	
○令和4年度に館内のWi-Fi工事が完了し、無料Wi-Fiの提供を開始しており、えひめFreeWi-Fiと併せ、来館者へのサービスが一層向上した。 ○館内のデジタルサイネージで、来館者への情報提供を積極的に行う。 ○混雑が予見されるイベントは、事前に近隣の自治会、商業施設に挨拶。商業施設前にガードマンを配置。誘導看板を設置し、無断駐車 の注意喚起を行う。 ○夏場の4F会議室前廊下は、高温となる日が多く、大型扇風機を設置し空気を対流させている。 ○利用料に関しては、県有施設であり、公正公平な取扱が求められることを説明。 ○利用者に対して、アンケート調査を実施しており、利用者からの意見を集約し、施設運営に反映できる体制を作っている。		利用者からの意見を反映したサービス提供がなされており、利便性向上につながっていると考えられる。	評 価
			A

(4)施設関連情報の発信のための取組み

指定管理者の自己検証		県施設所管課の検証	
①当館ホームページ ②イベント情報誌(毎月発行) ③デジタルサイネージ ④SNS ⑤(株)エス・ピー・シー 運営のイベント情報サイト「イマナニ」 ⑥(株)シャープ松山OA運営の中予地区情報サイト「まいぶれ」 ⑦リビングまつやま ○地元のイベント情報発信サイトを活用し情報を発信。 ○スマホの普及でSNSなどスマホからの情報を得る方が増加し、時代の変化に対応した発信に努め、来場者数の増加に向け、積極的に取り組んでいる。		SNS等を活用した情報発信と、新聞広告や情報誌を活用した情報発信という時代の変化に対応しつつも、幅広い世代へ施設関連情報を周知できるよう工夫して取り組んでいる。 今後はイベント情報のほかにも、施設の特徴などの発信にも力を入れることで、「主催者から選ばれる施設」に向けた広報活動を行う必要がある。	評 価
			A

【評価基準】

- S・・・仕様書等で示した基準以上の顕著な成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が特に認められるもの
- A・・・仕様書等で示した基準以上の成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が認められるもの
- B・・・仕様書等で示した基準と同程度の成果が挙げられているもの
- C・・・仕様書等で示した基準をおおむね満たしているが、一部工夫や改善を期待するもの



(5)指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

県施設所管課の総括	
各項目について指定管理者が選定されていることで、適切に運用がなされており指定管理者制度について一定の効果が認められる。新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い利用者が増加傾向にあることから、今後も積極的なイベント展開を行ってもらえることを期待したい。	